



# 津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和5年9月29日(金) NO.6

校訓 ☆燃えるような情熱 ☆ひたむきな純粋さ ☆たゆみない向上心



## 「折り返し、自分のゴールはどこ？」 校長 永井 隆和

本年度も折り返し、本日29日に後期役員任命式がありました。来週、10月2日(月)からは後期生徒会や学級役員が交代し、新しいリーダーにバトンが渡されます。この津幡南中を今以上の活力ある、さわやかな学校となるよう、学習や各種行事、部活動等に一生懸命取りくんでくれることを願っております。

9月21日(木)の運動会では、天候の不安定な曇天の中、3年生がリーダーシップを発揮し、1年生から3年生までの縦割りの集団をしっかりとまとめ上げてくれました。

今の南中は、学年が進むにつれ身体だけでなく心も成長し、周囲への気遣いもでき、中学校としてはとても良い状態です。1、2年生は、3年生の頑張りや素敵な姿をしっかりと心に焼きつけ、良き伝統として来年度以降につなげてほしいです。

そのことが新人戦の結果にも表れていました。現在のところ団体の優勝旗4本、惜しくも準優勝5競技。素晴らしい成績を収めました。これも、3年生とともに練習して努力した成果です。生徒玄関ホールに掲げた「思いをつなぎ 勝利をつかめ 巻きあがれ 南風旋風」そのものでした。

そして、来月10月2日からは後期生徒会活動スタートの日。森生徒会長の生徒会ビジョン「生徒全員(一人一人)が、自分の成長を感じられる学校づくり」の出発の日です。自分の目標としていた結果と違って、日々の学校生活(授業や行事、あいさつ、無言清掃)や部活動などを通して「日々成長」を確認し、できないことができるようになるための努力や学びを続けてほしいと思います。それが自信を持つことになり、将来の可能性を大きく広げていくことにつながります。皆さんの更なる成長を期待しています。



「昨日できなかったことが  
明日できるようになるかもしれない  
今日は そのための一日 (だから100点満点は求めない 全力MAX それでOK)」

保護者の皆様には、今後とも本校の学校運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、お子様の健康や学習面などで気になることや相談したいことがございましたら、遠慮なくご連絡ください。

### ■ ■ ■ 前期生徒会の皆さん、お疲れ様でした ■ ■ ■

後期生徒会へバトンが渡されました。前期生徒会の皆さんは、津幡南中の「強みと弱み」について真剣に考え、よりよい学校づくりのために学校放送や各種行事に取り組んでくれました。前期生徒会副会長の得能さんの気持ちは、北國新聞「地鳴り」に掲載されました。皆さんの思いは、後期生徒会の皆さんが引き継いでくれると思います。本当にお疲れ様でした。

【前期生徒会役員の方々の皆さん】 15名

会長：石原 至真	副会長：得能 倅太	副会長：谷口 深愛
書記：西川 恵矢	書記：國分 夢乃	広報：川岸 蒼空
会計：河奥さらら	文化：森本 実苗	生活：本山 夏寧
保健：鈴木 秀飛	給食：松岡 樹希	体育：富田 総司
美化：野原 悖央	図書：是久 瑠香	選管：中島 裕貴

全校生徒一人一人の笑顔の津幡南中学校。それが、私が目指す理想の学校。また、運動会や学校祭など、学校アンケートにおいて、「学校は楽しい」と回答している人は全体の9割を超えています。しかし、私は全員が楽しいと思える学校にしたいです。このように活動を通して、学校生活が充実し、楽しいものになるように精進の意を取り入れ、全員が努力します。

得能 倅太 14歳 (津幡南中 2年生)

このように活動を通して、学校生活が充実し、楽しいものになるように精進の意を取り入れ、全員が努力します。

「昨日できなかったことが明日できるようになるかもしれない。今日は、そのための一日。だから100点満点は求めない。全力MAX。それでOK。」

★生徒指導より★

◇10月の生活目標◇



# 「何事にも積極的に取り組もう」

- ◇学校祭に向けて、学校・学年・学級に貢献しよう。
- ◇学校行事と授業や部活動の両立に取り組もう。



積極的の反対は「消極的」です。消極的は、「**極めたことを消す**」と書きます。何も残らないということですね。積極的は、「**極めたことを積む（積み上げる）**」と書きます。何事にも積極的に取り組むと、積み上げる物がたくさんあり、そこで得た経験や学びが、自分を成長させたり、できなかったことができるようになることにつながると先生は思います。

9月は「運動会」がありました。運動会の取組で得た経験や学びを活かして、これからの生活に積極的に取り組んでいこう。

プラス言葉		マイナス言葉	
明るくなる言葉 やる気が出る言葉 感謝の言葉	元気になる言葉 やさしい言葉 人を誉める言葉	暗くなる言葉 やる気がなくなる言葉 不平・不満・悪口・文句 愚痴・泣き言・心配ごと	元気がなくなる言葉
人を喜ばせる言葉		人に嫌な思いをさせる言葉	
嬉しい 楽しい 幸せだ 豊かだ 大好き	ありがとうございます 感謝しています 頑張ります 充実している 素晴らしい	ついでに 簡単だ 出来る いける 面白い	いやだ 忙しい 疲れた だめだ 苦しい 不幸だ
言葉には、不思議な力があります。 プラスの言葉をいつも使っていると、 またこういう言葉を使いたくなるような 嬉しい出来事が、どんどん起こります。		言葉には、不思議な力があります。 マイナスの言葉をいつも使っていると、 またこういう言葉を使ってしまおうかな 嫌な出来事が起こってしまいます。	

【↓あるクラスの掲示物より↓】

【↑積極的な言葉づかい&消極的な言葉づかい↑】

365  
**1.01の法則**  $1.01 = 37.8$   
毎日の努力が大きな力に!

365  
**0.99の法則**  $0.99 = 0.03$   
毎日のサボりで小さな力に!



★学習指導より★

◇10月の学習目標◇

## 自主的な学習を進めよう

**授業** ベル学習の質を高めよう **家庭** 時間を決めて取り組み、内容の充実を図ろう

### 1. スキマ時間を活用して学習時間を増やそう!

10月は、「学習時間の確保」に努めましょう。「時間はあるものではなく、自分でつくるもの」とよく言われます。ただ、そう言われてもどうして良いかわからず、仕方なく睡眠時間を削って頑張った経験のある人もいるでしょう。しかし、全校集会でも伝えましたが、睡眠時間は削るべきではありません。学習の定着のためには睡眠は重要だからです。大事なものは、「スキマ時間」を見つけて、その時間を学習に使うことです。

ちょっとした時間を活用する上で、実践しやすいのがベル学習の時間です。毎時間3分のベル学を1年間続けるだけで、右の計算のように72時間もの時間の確保につながります。まさに「塵も積もれば山となる」の言葉の通りです。小さな努力を続けて、大きな力に変えていきましょう!

スキマ時間  
学習時間の確保  
積もれば山となる

3分×6時限=18分  
18分×1週間(5日)=90分  
90分×1ヶ月(20日)=360分  
360分×12ヶ月=4320分

**72時間**

### 2. 家庭学習では、メディアコントロールに努めよう!

家庭学習においては、三点固定とメディアコントロールが重要です。学習開始時間を設定すると同時に実施時間も決めて取り組みましょう。また、テレビやゲーム、ネットなど様々なメディアに触れる時間も開始時間と使用時間を予め決めるようにしましょう。テストに向けて家庭でも学習を頑張ろう!